

# 第二十回 国指定名勝楽山園投句会入選作品

季節『夏』

期間 令和元年五月一日～令和元年七月三十一日

選者 高橋洋一（群馬県俳句作家協会顧問・俳誌「絹」主宰）

## 一般の部

賞	作品	住所	氏名
最優秀賞	楽山園姫の容姿に緋鯉かな	富岡市	飯塚 昭子
優秀賞	御殿跡に姫のまぼろしかきつばた	富岡市	相川 富士江
優秀賞	夏惜しむ織田の世の夢御殿跡	高崎市	内海 節子
優秀賞	幾世隔て繋ぎしいのち螢舞ふ	藤岡市	黒澤 蓮子
入選	炎天下進む織田家の墓普請	富岡市	市川 とく江
入選	楽山園の名入る日傘そぞろ歩す	下仁田町	堀越 静子
入選	借景の山の茂りや幾重にも	高崎市	横山 知子
入選	夏匂ふ豊かな水の城下かな	高崎市	横山 芳典
入選	御殿池の鯉も静かに五月雨るる	安中市	佐藤 直美
入選	名苑に見入る御殿の夏座敷	東京都 新宿区	横山 由美子

## いどもの部

賞	作品	住所	氏名
特別賞	目に飛びこむ江戸の町並みせみ合唱	東京都 大田区	明田川 遼
特別賞	新緑が楽山園をつつみこむ	東京都 武蔵村山市	谷治 結良